

7 競技注意事項

本大会は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走基準及び本大会規定に沿って行う。

1 競技について

- (1) 競技者は、道路の最左端を走らなければならない。（競技運営上、一部を右側走行とする。）右折れ交差点では誘導ラインより右に出てはならない。また、中継所においてタスキを渡し終わった競技者は後方の様子を確認して速やかに右側、公民館方向へ移動すること。
- (2) 引継ぎはタスキを用いる。タスキは肩から斜めに脇下へ掛けて走るものとし肩に掛けていない者は失格とする。ただし、引継ぎ前の約400m、引継ぎ後の約200mは手に持って走ってもよいが、できるだけ早く肩に掛けること。
- (3) 中継所でのタスキの受け渡し区域は、白色テープで明示してある中継線から進行方向20mの間とする。
- (4) アスリートビブスは、ユニフォームの胸・背部にそのままの形で確実に付けること。
- (5) ユニフォームは、各チーム同一色・同デザインのユニフォームを着用するものとする。同一のチームと判別可能であれば、形状が異なるユニフォームを着用してもよい。
(例：セパレートとランニングシャツなど)
- (6) 車及び人による伴走、飲食物の補給など助力を行うことはできない。伴走及びそれに類する行為のあった場合は失格の対象となる。
- (7) 第1区走者の出発について
 - ① 出発時のレーン順は、監督会議受付時に抽選により決める。走る方向に向かって番号順に左から右へ並ぶこと。（1列目1～16、2列目17～）
 - ② 出発の要領は次の通りとする。
 - ☆ 10分前、5分前、3分前までアナウンサーによって通告される。1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれスターターから通告し、10秒前と同時に「オン ユア マークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止しピストルの合図でスタートする。
 - ☆ 第1区走者は、5分前に集合し、3分前に競技服装になる。（そして「30秒前」の通告でスタートラインに並ぶ）。
- (8) レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は次の走区から次区走者を出発させる。この場合の出発時間は、最終走者と同時とし、オープン参加として取り扱う。（総合記録は認めないが、中止した区間以外の区間記録は認める。）
- (9) 各区間とも中間点、アト1kmの表示を出す。
- (10) レース中に生じた事故については、応急処置のみ本大会本部で行う。
- (11) 出発は大町市陸上競技場200mスタート地点より左回りで約1/2周し第1コーナー横より場外へ出る。決勝点は、第1コーナー側から競技場に入り左回りで1周走行後とする。
- (12) 男子1区・3区・4区、女子1区は給水地点を設ける。
- (13) 次に挙げる場所については、**右側走行**とする。（コース図参照）
 - ・⑮から⑰を通過する全ての男子走者、女子5区の走者
 - ・女子2区⑮から⑰で折り返して⑮まで
- (14) 繰り上げスタートは、次のように行う。特別の場合は、審判長が判断する。

男女共最終区のみ、先頭が通過後20分
- (15) 走行不能になる等、著しい遅れにより競技運営上において支障をきたすと認められるときは審判長及び審判長の委任を受けた審判員、医師が競技を中止させることがある。

2 競技者の招集時刻、場所・中継所について（別表参照）

- (1) 招集は第1区走者についてはスタート地点において、その他の走者は中継所において行う。アスリートビブスの付いたユニフォームを提示すること。招集時刻は別表で確認すること。
- (3) 中継所の入場は、当日の出場選手と顧問・付き添い生徒各1名のみとする。
選手はアスリートビブス、顧問・付き添い生徒は入場許可証を以て中継所の入場を許可とする。
監督会議時に、顧問・付き添い生徒用各1枚の中継所入場許可証を配布する。

- (4) 競技者は、中継所が一カ所ということで混み合うので、出来るだけ陸上競技場付近でウォーミングアップを行うこと。
- (5) 走り終わった競技者の収容は、中継所の各校選手・付き添いで対応願いたい。特に女子参加校は必ずお願いしたい。
- (6) 競技者の荷物、貴重品は各チームで管理すること。
- (7) 中継地点、泉公民館の開場時間は8：30とする。使用については次のとおりとする。
前日からの場所取りは禁止とする。(テント・シート・テープ等は撤去する)
場所取り(駐車場フリーエリア・公民館内ともに)を希望するチームは、8：30会場時に先着順で、時間差をつけ、各チーム2名入場させる。なお、近隣住民への迷惑となる深夜・早朝から並ぶことはご遠慮ください。

	時 間	注 意
女子	8：30～12：15	公民館の使用は女子に限ります。 男性は屋外のトイレをご使用ください。
男子	12：15～15：30	

15：45には公民館を閉鎖するので、使用したチームは片づけ・荷物の撤去をお願いしたい。
特に、忘れ物・養生テープ等のはがし忘れには注意をお願いしたい。

3 競技規定

- (1) 学校対校とする。
- (2) 男子チームは監督1名・選手10名、女子チームは監督1名・選手8名とする。
- (3) オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の交代とし必ず医師の診断書か各地区委員長の承諾書(監督会議時に配布)を添えて、選手変更届を大会当日9：00までに大会総務に提出すること。
- (4) 引継ぎにはタスキを用いる。(監督会議時に大会本部で配布し返却は不要。繰上げ用タスキは回収する。)
- (5) 競走には一切伴走は認めない。
- (6) 男女各1位チームは全国高校駅伝大会に出場できる。上位校が参加辞退した場合には繰り上げをする。
- (7) 男女各上位4チームは北信越高校駅伝大会に出場できる。上位校が参加辞退した場合には繰り上げをする。

4 表彰

上位6チームに賞状を授与する。また、1位～3位のチームの登録選手全員に、メダルを授与する。
区間優勝者には、賞状及びメダルを授与する。

5 諸会議・開閉会式

- (1) 監督会議は、10月31日(木)午後2：30分より総合体育館小アリーナで行う。オーダー用紙の提出は**14：00～14：20に総合体育館入口(小アリーナ前)受け付ける。**
- (2) 開会式を10月31日(木)15：20から総合体育館大アリーナで行う。各校代表3名の出席をお願いします。
- (3) 審判主任会議は11月1日(金)9：00より体育館入口前で行なう。
- (4) 女子の表彰式は11月1日(金)13：10予定で行う。上位6チーム及び区間優勝者は参加すること。
- (5) 閉会式及び男子の表彰式は、11月1日(金)競技終了後準備ができ次第で行う。6位までのチームと区間優勝者のみ参加して行う。

6 その他

- (1) 公道を使用するため、競技者は車両に十分に注意すること。（車両完全通行止めではない。）
また、競技者は中継所付近において競走や競技運営に支障がないように充分注意すること。
- (2) 車両のレース随行は大会本部で許可した車両以外は禁止する。（車両幕で明示する）
- (3) 緊急車両通行時は優先し、警察棟の指示に従うこと。なお、その際に生じたロスタイムについては考慮しない。
- (4) のぼり旗を持ち歩きながらの応援は禁止する。固定する場合は、途中で取れないように注意する。
また、横断幕の設置は、陸上競技場のみとし、コース沿いには設置しない。
- (5) 記録は、長野陸協の高校駅伝速報に随時掲載（公式記録ではない）する。また専門部HPにも終了後に掲載する。閉会式後、各校に配布するので必要な学校は本部まで取りに来ること。
- (6) 顧問の先生で審判に当たられる先生方は審判員証を付け、陸上競技審判員に則した服装で業務をお願いしたい。

長野陸上競技協会の高校駅伝速報

https://nrk-dir.jp/prompt_report/24171002/kyougi.html

